

神無月 ひふみのあゆみ

ひふみ投信 10 月度 ご報告書

2008 年 11 月 10 日号

レオス・キャピタルワークス株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第 1151 号

加入協会: 社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

神無月 (10 月)

10 月は全国の神々が島根県の出雲大社に集まり、一年の事柄を話し合うため、出雲以外に神様がいなくなることから「神無月」になったといわれています。一方、出雲では 10 月を「神在月」というそうです。

2008 年 10 月は、相場の神様も出雲にお出かけだったのかなあ……。



お客さまの資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。
ファンドマネージャーから皆さまへのメッセージならびに 2008 年 10 月の運用状況などをご報告いたします。

■10 月のひふみ投信の運用環境・今後の見通し

ひふみ 始めの一步。外はどしゃ降りの雨でした……。

ひふみ投信を設定して、早いもので1ヵ月がたちました。

10 月は、想定通りとはいえ世界的に大きく乱高下した月となりました。

さて、この 10 月にはどのような意味があったのでしょうか？

私は、昨年 2 月のサブプライムローン問題から始まった世界的な金融危機、そしてパニック的な株価下落が、世界的な政府・中央銀行の対応により、とりあえず一旦収束したのではないかと考えています。ただ、金融機関の膨大な損失が一夜にして消えてしまうわけではなく、民間の様々な金融機関の問題を国が一手に引き受けてしまったということです。

そしてその損失の根っこには、下がり続ける住宅価格と焦げ付いた住宅ローン、個人が借入で消費していたという過剰消費等の問題が依然として横たわっており、これらの問題が時間をかけて収束するまでは損失が膨らみ続け、個人消費が本格的に戻らないと思います。

しかも、財政赤字と経常赤字という大きな赤字を海外からの借金で賄っていた欧米諸国では、国は引き受けた問題の解決のために、国債という借入れを増やすか、紙幣を発行して自分の国の通貨の価値を下げるかしかありませんが、これは更に自分の国の魅力を下げることになりかねません。

いずれにしても、欧米諸国は大変な問題を抱えて長期的に消費はなかなか戻らないと考えており、欧米に投資してもらい輸出してお金を稼いでいた新興国も、しばらくは調整することになるでしょう。

日本も雨が続くの……？

このように考えてくると、日本も影響を受けるから厳しいのでは、というのがメディアの論調ですが、実は欧米の経済が弱くなって強く影響を受けるのは車や電機といった輸出企業が中心でしょう。

長らく輸出で稼いできた企業は、数が売れなくなり、価格が下がり、円高になるという大変な事態で、根本的なやり方を変えていく必要が出てきそうです。

一方で、一時期高騰していた食品やガソリンは逆に大きく下がってきて一安心だし、円高は海外から見れば日本のモノやサービスの値段が上がることで、円の価値が上がってより多く購入できるということなので、日本人にとっては悪いことどころかありがたいことなのです。

日本は戦後、原材料を輸入して加工して海外に売って稼ぐことで成長してきましたが、日本はずいぶん豊かになったので、もっと知恵を使った付加価値が高いビジネスで稼げるようになる必要があります。

日本の株式市場は、世界に振らされて乱高下する場面はあるとは思いますが、今後は徐々に独自の道を歩み始め、上昇していくのではないかと考えています。

ひふみの歩み

このようなことを考えて、ひふみ投信では、日本の株式、その中でも日本の消費に関連する会社を中心に、大きく下がって非常に安いところで買い終わりました。10 月には、日本株式市場が大きく下がりましたが、ひふみ投信の基準価額は若干上昇して終わることができました。今後も、市場ですから紆余曲折があるとは思いますが、是非暖かいご支援と理解をいただき、皆さまの資産形成のお手伝いができれば幸いです。

(シニア・ファンドマネージャー 立田博司)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

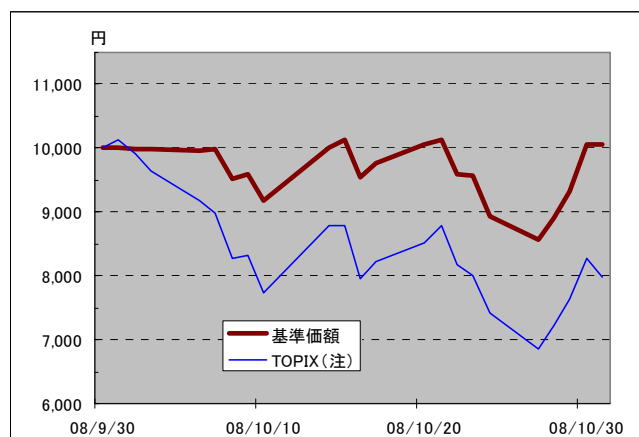
■ひふみ投信の特色について

ひふみ投信は、お客さまの長期的な資産形成に貢献するために、円貨での信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内・外の上場株式に投資することにより、積極運用を行ないます。

■基準価額について（「ひふみ投信」の値段のことです）

基準価額	
2008年10月31日時点	
1万口当り 10,070円	

◆基準価額の推移



基準価額のあゆみ [騰落率]		TOPIX騰落率
1ヵ月	0.70%	-20.26%
2ヵ月	-	-
3ヵ月	-	-
設定来	0.70%	-20.26%

※ 基準価額の騰落率は、当初募集価額(10,000円)から10月31日までにのける数値です。

※ TOPIX 騰落率は、当初設定日前日である2008年9月30日から10月31日までにのける数値です。

(注) TOPIXは、当初設定日前日である2008年9月30日の値(1087.41)を10,000として指数化しています。

※基準価額は、信託報酬(年1.029%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。

★TOPIX(東証株価指数)は当ファンドのベンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参考として記載しています。
TOPIXとは・・・東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当り時価)を指数化したものです。
日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。

■「ひふみ投信」の資産内容について（2008年10月31日時点）

皆さまからお預かりした大切なご資金で、どのように運用を行なっているのかをご報告いたします。

□ 資産の内訳

純資産総額	1.88億円
うち 株式	98.43%
うち 預金その他	1.57%



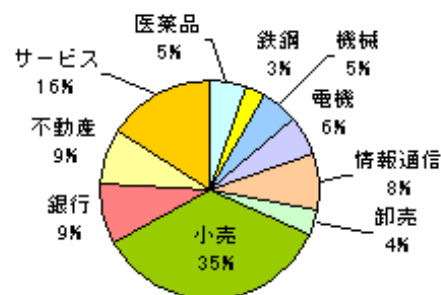
国別の割合	
日本株式	100%
海外株式	0%

□ 組入比率の高い銘柄

(組入銘柄数: 29銘柄)

	銘柄名	業種	比率
1	ゴールドクレスト	不動産	6.60%
2	日本電産	電機	5.90%
3	サイゼリヤ	小売	5.58%
4	アスクル	小売	5.18%
5	DCM Japanホールディングス	小売	5.12%
6	ニトリ	小売	4.77%
7	エイチ・アイ・エス	サービス	4.68%
8	第一三共	医薬品	4.41%
9	スルガ銀行	銀行	4.36%
10	三井住友フィナンシャルグループ	銀行	4.31%

■ 組入銘柄の業種比率



* 組入比率は、いずれも「株式資産」に対する割合です。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

■ お客さまのご質問にお答えします

「ひふみ投信」へのご投資や運用に関して、これまでにお客さまからいただいたご質問をとりあげます。

【ご質問】

「ひふみ投信」に組み入れる銘柄は、どのように選んでいるのでしょうか？

【ファンドマネージャーがお答えします】

ひふみ投信では、まずは世界の経済環境と今後の見通し、その中での各国の置かれている状況を勘案したうえで、さらに世界的な産業構造についても考察し、大枠の考え方を決めていきます。これが、当月コメント欄に書いたような内容です。その際には、「世界的な視野」と「歴史的な視野」という大きな二つの視点が重要です。つまり、常に今どこにいるのかを客観的に把握しておくわけです。

このような枠組みの中で、現在であれば日本の株式市場においてどのような企業が魅力的なのかを考えていきます。その際には、産業の流れやその中でのその企業の位置、またこれまでの歴史や今後の戦略、そして収益の予想等の基礎的な調査は行ないますし、また株式としての需給や株価推移についても目を配ります。

ただ、ひふみ投信で最も重要だと考えているのは、「企業」に「投資」をするということです。もちろん最終的には株式という形で「企業」に投資するわけですが、企業は利益という数字で成り立っているのではなく、それを生み出すための企業文化や人材、それを生かすための組織、指揮する経営者から成り立っており、その全てが企業の成長のための原動力なわけです。ある経営者はこれを「経営力」という言葉で表しましたが、同じ環境・事業であっても「経営力」によって長期的に大きな差が出るので、その見極めこそが銘柄選択の要諦だと考えています。

そして、ひふみ投信は企業に「投資」するのであって投機するものではありません。企業経営は、永続的であり、また一朝一夕にしてなるものではなく、長い時間をかけて行なっていくものです。そうした「企業」に対して、同じ時間軸で「投資」できれば、投資先の企業とともに成長し、その果実を皆さまに享受いただくことができるわけです。組み入れている企業を見て、このような考えを感じていただければ、嬉しいですね。

■ ご参考資料：『ひふみ投信』の組入れ全銘柄（2008年10月31日時点）

	銘柄名	比率	銘柄コード	業種	市場
1	ゴールドクレスト	6.60%	8871	不動産	東京一部
2	日本電産	5.90%	6594	電機	大阪一部
3	サイゼリヤ	5.58%	7581	小売	東京一部
4	アスクル	5.18%	2678	小売	東京一部
5	DCM Japanホールディングス	5.12%	3050	小売	東京一部
6	ニトリ	4.77%	9843	小売	東京一部
7	エイチ・アイ・エス	4.68%	9603	サービス	東京一部
8	第一三共	4.41%	4568	医薬品	東京一部
9	スルガ銀行	4.36%	8358	銀行	東京一部
10	三井住友フィナンシャルグループ	4.31%	8316	銀行	東京一部
11	ファーストリテイリング	3.86%	9983	小売	東京一部
12	サンリオ	3.72%	8136	卸売	東京一部
13	ソフトバンク	3.47%	9984	情報通信	東京一部
14	ゼンショー	3.45%	7550	小売	東京一部
15	イオン	3.38%	8267	小売	東京一部
16	リゾートトラスト	3.23%	4681	サービス	東京一部
17	アコーディア・ゴルフ	3.01%	2131	サービス	東京一部
18	三井海洋開発	2.93%	6269	機械	東京一部
19	住友金属工業	2.92%	5405	鉄鋼	東京一部
20	大塚商会	2.61%	4768	情報通信	東京一部
21	総合メディカル	2.57%	4775	サービス	東京一部
22	ワークスアプリケーションズ	2.28%	4329	情報通信	JASDAQ
23	スタジオアリス	2.23%	2305	サービス	東京一部
24	ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	2.12%	2769	小売	JASDAQ
25	リロ・ホールディング	1.95%	8876	不動産	JASDAQ
26	ワタミ	1.90%	7522	小売	東京一部
27	井上金属工業	1.27%	6246	機械	大阪二部
28	ヒラノテクシード	1.23%	6245	機械	大阪二部
29	ツムラ	0.94%	4540	医薬品	東京一部

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

■ 次回のひふみのあゆみは 11 月後半にお届けします。

11 月のポートフォリオの内容については、次々回(12 月初旬)にご報告いたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型株式投資信託／国際株式型(一般型)	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時まで (国内の金融商品取引所の売買立会が午前立会のみ半休日は11時まで)
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	受付時間	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	解約価額	毎営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受付のみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の個別元本超過額に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用 : ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用 : 次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問合せ先～ コミュニケーション・センター

電話: 03-5214-0123 (平日9時～17時)

メール: cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的で作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。